

# 令和3年5月10日～5月16日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和3年度第2報)

## 1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

この期間の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、13日以降、「注意」を示す21以上となりました。6都市の10年間平均値と比較すると、前半は2程度低くなる日もありましたが、後半は4以上高くなる日もありました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、名古屋、大阪、高知、福岡、鹿児島、那覇で「警戒」を示す25以上の日があり、那覇は11日以降「厳重警戒」を示す28以上となる日が続き、16日には福岡、鹿児島でも28以上となりました(表1、表2参照)。

全国を見ると、東北地方では21以上、関東から中国地方にかけては「警戒」を示す25以上、四国・九州地方以南では28以上となる日もありました。八重山地方では31以上となる日が多く、12日には今季はじめての「熱中症警戒アラート」が発表されました。

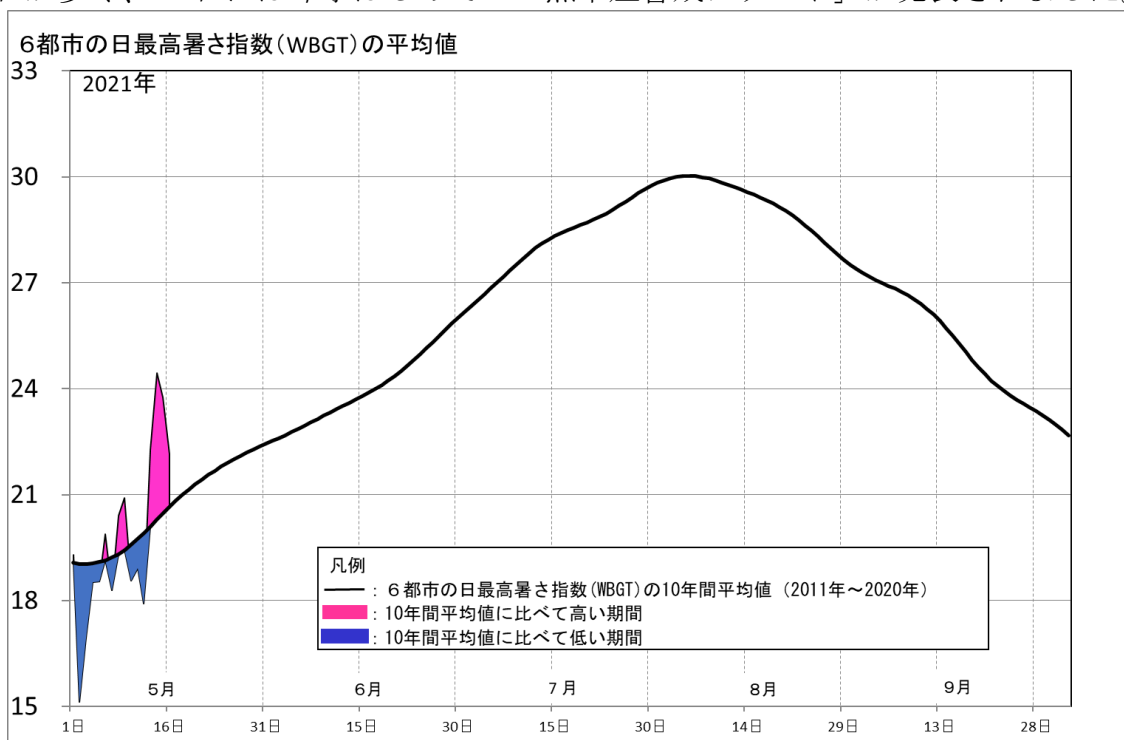


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(5月10日～5月16日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
10	12.5	15.4	15.1	21.7	18.7	17.1	17.1	19.0	21.7	26.1	27.2	18.6
11	11.3	17.6	16.3	16.4	19.2	20.5	19.5	20.8	21.6	23.8	28.8	18.9
12	14.7	16.2	16.4	17.9	19.5	18.5	16.3	18.1	18.9	21.8	28.6	17.9
13	13.8	19.4	20.9	16.6	23.6	24.0	22.9	23.5	25.6	22.3	30.6	22.3
14	17.0	21.5	20.2	24.6	25.8	25.8	23.7	25.1	26.6	23.4	30.9	24.5
15	15.7	18.3	24.9	24.3	23.2	24.3	22.7	21.9	23.1	23.4	29.9	23.8
16	13.5	21.8	21.9	20.8	18.3	22.5	21.2	24.6	28.1	28.5	29.5	22.1

(注1) 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

(注2) 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

(注3) 表1、表2の値は速報値であり、年末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の5月10日～5月16日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31℃以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28℃以上	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	44
25℃以上	0	0	0	0	3	1	0	1	16	12	132

21℃未満	21℃以上25℃未満	25℃以上28℃未満	28℃以上31℃未満	31℃以上
-------	------------	------------	------------	-------

## 2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

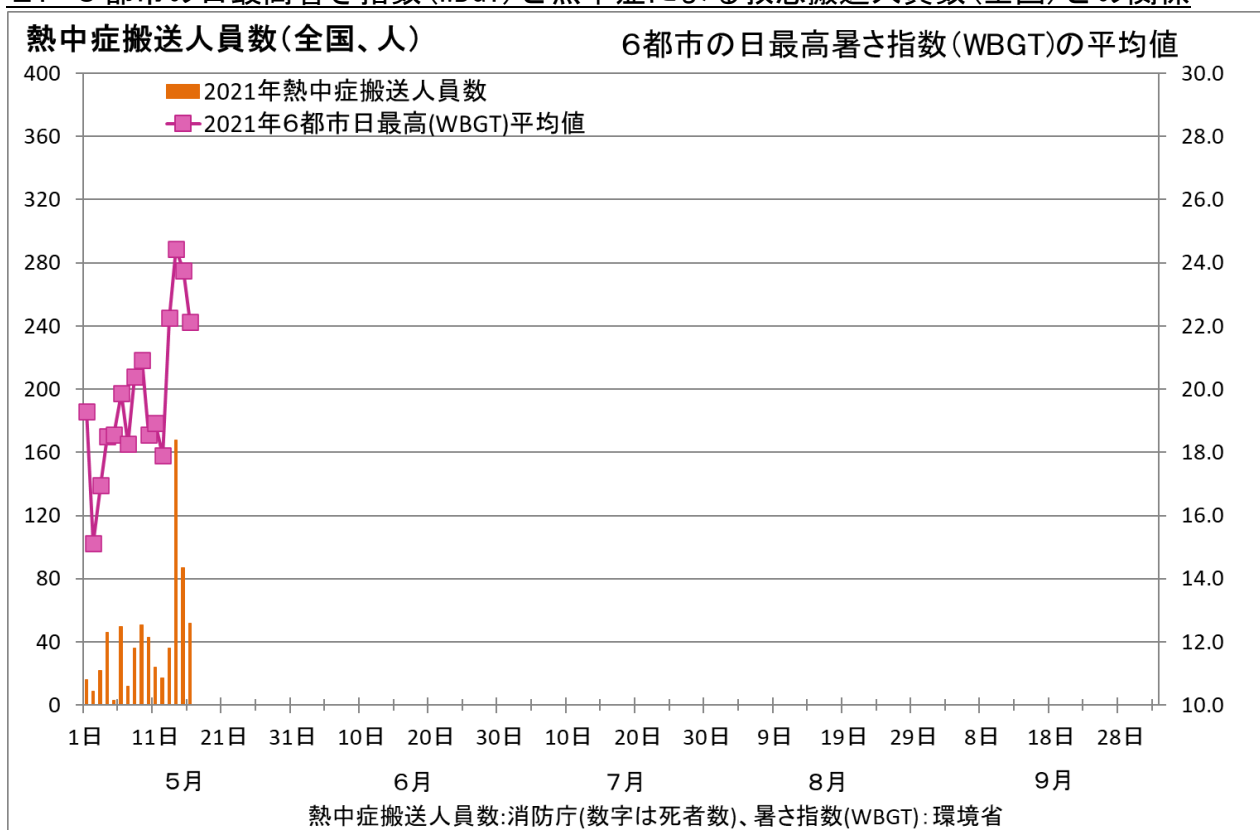


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

5月10日から5月16日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、13日以降、「注意」を示す21以上となりました(表1、図1)。消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、5月14日の168名が最高で、この期間の総数は427人となりました(図2)。

### 3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

5月10日から5月16日までの全国の熱中症警戒アラート発表状況をお知らせします。この期間、5月12日に沖縄地方（八重山）でアラートが発表されました（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（5月10日から5月16日）

地方 <sup>※1</sup>	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 <sup>※2</sup>	0	0	0	0	0	0
のべ回数	0	0	0	0	0	0
地方 <sup>※1</sup>	中国	四国	九州北部 <sup>※3</sup>	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均 <sup>※2</sup>	0	0	0	0	0.3	
のべ回数	0	0	0	0	1	

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

### 4. 今後の見通しと注意点

5月21日までは、北海道でも「注意」を示す21以上、東北地方以南では「警戒」を示す25以上、関東地方、小笠原諸島、奄美地方では「厳重警戒」を示す28以上、沖縄地方では「危険」を示す31以上となる地点もある見込みです。

気象庁の週間天気予報（5月19日発表、予報期間：5月20日～5月26日）によると、「最高気温と最低気温はともに、北日本から西日本にかけては、平年並か平年より高い日が多いですが、西日本を中心に平年より低い日もあるでしょう。沖縄・奄美は平年よりかなり高い日が多い見込みです。」となっております。

○低気圧等の影響で湿度が上がる日には暑さ指数(WBGT)が上昇することがあります。引き続き熱中症にお気を付け下さい。

別図：気象庁の地方予報区・府県予報区の区分について  
(気象庁提供図を補足)

北海道		宗谷			
上川・留萌		網走・北見・紋別			
石狩・空知・後志		十勝	釧路・根室		
胆振・日高					
渡島・檜山					
				東北	
				青森	
				秋田	岩手
				山形	宮城
		北陸		関東甲信	
		石川	富山	新潟	福島
		福井	岐阜	長野	群馬
		滋賀	三重	愛知	山梨
		京都	奈良	静岡	栃木
		大阪	和歌山	東海	埼玉
		兵庫			茨城
		中国			東京
		山口			神奈川
		島根			千葉
		鳥取			
		岡山			
		広島			
		九州北部			
		長崎			
		佐賀			
		福岡			
		熊本			
		大分			
		九州南部			
		鹿児島			
		奄美			
		奄美			
		四国			
		愛媛			
		香川			
		高知			
		徳島			
		近畿			
		沖繩			
		沖繩本島			
		八重山			
		宮古島			
		大東島			